

評価細目の第三者評価結果

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

Ⅰ-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
Ⅰ-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
1	Ⅰ-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 法人理念が明文化され、それを踏まえて、教育及び保育の理念と方針、教育・保育目標が明文化されている。理念等から当園の目指す方向や考え方が読み取れる。理念、基本方針や保育の目標は、職員会議等を通じて職員への周知を図るとともに、理念カード配布し、職員の意識を高めている。また、園内での掲示、ホームページでの発信、パンフレットやたより配布等を通して保護者等への周知を図っている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅰ-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
Ⅰ-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
2	Ⅰ-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 保育の制度動向等の把握については、市担当課、関係機関・団体からの情報提供や、各種研修への参加等を通して情報収集に努めている。また、子育て支援センターと連携し、子育て相談や地域交流等を通して地域の子育てニーズの把握に努めている。さらに、地域のニーズ動向を分析し、子育てニーズに即した経営に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
3	Ⅰ-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 地域の子育てニーズへの対応、人材確保、教育と定着、保育の質の向上、施設整備、地域貢献等の具体的な経営課題を明確化し、課題改善に向けた取り組みを行っている。また、園全体の自己評価アンケートを実施し、職員会議で振り返り、今後の運営に活かしている。		
改善できる点／改善方法：		

I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 地域の様々な保育ニーズを踏まえて、中・長期の福祉動向を予測し、中・長期ビジョンを明確にし、3年をスパンとした計画を策定している。そして、理念に基づいた質の高い保育実践ができるよう、園としての事業展開の方針を示している。		
改善できる点／改善方法：		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	a・㉡・c
良い点／工夫されている点： 事業計画の策定は、中・長期計画を踏まえ、年度単位に位置付けた事業計画を策定している。また、保育・児童福祉制度動向や変化するニーズを把握し、園の地域性や独自性を反映させている。そして、一年間で取り組むべき内容を事業計画として策定している。		
改善できる点／改善方法：		
計画は、園経営の全般的な観点から、数値目標や具体的な成果の設定等を盛り込んだ内容までには至らず、途上の段階にある。今後とも継続して、計画の充実化に向けた取り組みに期待したい。		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 事業計画は、職員会議等を通して、職員の意見をくみ上げ、策定しており、年度当初の職員会議や研修等での説明を通して職員への周知を図っている。		
改善できる点／改善方法：		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 保護者には、わかりやすい資料を作成し、新年度の説明会の機会を捉えて説明している。今年度は、とりわけ、園の合併に関しても説明会を開く等して保護者への周知を図っている。		
改善できる点／改善方法：		

I-4 保育の質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 園全体の自己評価アンケートを実施し、職員会議で振り返り、分析・検討しており、今年度は岐阜県福祉サービス第三者評価を受審している。		
改善できる点／改善方法：		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 自己評価や岐阜県福祉サービス第三者評価の受審結果から把握した課題に対して、職員参画の下、改善策を立案し、解決を図る組織体制を整備している。		
改善できる点／改善方法：		

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 園長の役割と責任について、運営機構図・事務分掌表において明文化し、職員会議等の機会を捉えて、表明し、職員への周知を図っている。		
改善できる点／改善方法：		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 法令遵守に係る研修会に積極的に参加し、職員会議等を通して職員への周知を促している。また、法令遵守チェックシートに反映させ、職員間で共有し、コンプライアンス意識を高めている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		

12	Ⅱ-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 教育及び保育の理念と方針に明記されている「保育者の資質向上」を具体的に実践すべく、職員面談や職員会議等の機会を捉えて、課題の把握に努めるとともに、積極的にサービスの質の向上に向けた取り組みを行っている。		
改善できる点／改善方法：		
13	Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 人材確保や職員育成、ICT化の推進や書類の簡素化等、費用対効果を考えつつ、業務効率化を推進するとともに、経営体質の強化に向けた取り組みを行っている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	Ⅱ-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 大学や養成校への求人活動等、幅広く求人チャネルを拡充し、人材確保に努めている。また、働きやすい職場環境を整備する等、定着対策も取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
15	Ⅱ-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 人事考課については客観的な人事考課基準を整備し、自己評価シートを活用した目標管理制度と連動した総合的な人事管理を行っている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取組んでいる。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 職員の有給消化率や時間外労働については定期的にチェックし、把握するとともに、ワーク・ライフ・バランスに配慮した適切な就業環境作りに努めている。また、定期的な面談を通して職員の意向や意見を聞き取る等、相談体制の充実に努めている。		

改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 年度当初に、職員が目標を設定し、期中にフィードバック面接を実施し、期末に達成状況の評価を行う目標管理の取り組みを行っている。		
改善できる点／改善方法：		
18	Ⅱ-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 年間研修計画が策定されており、新人職員研修、テーマ別研修、園内研修や外部研修等、様々な研修体制が確立している。今年度もコロナ禍の状況にあり、オンライン研修、eラーニング等が取り入れられている。		
改善できる点／改善方法：		
19	Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 新人向けの職員研修や職員一人ひとりのスキルや業務に応じた研修、テーマ別研修、園内研修等、様々な研修を実施し、研修機会を充実化に向けて取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
20	Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 実習生受け入れマニュアルを整備し、養成校と連携しながら、受け入れている。受け入れにあたっては、実習オリエンテーション、カンファレンスや振り返りを行う等して指導にあたっている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
Ⅱ-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	Ⅱ-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	㉠・b・c

良い点／工夫されている点： ホームページで施設概要、サービスの内容、決算情報等、園運営に係る情報を幅広く公開するとともにパンフレット作成する等して、運営の透明性の確保に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
22	Ⅱ-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 法人で経理規程等を整備し、事務、経理、取引等についてルール化している。また、会計事務所の指導を受ける等、適正な運営に努めている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
Ⅱ-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	Ⅱ-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 地域の関係を大切にしながら地域性を活かした取り組みを行っており、コロナ禍では制限せざるを得ないが、例年、夏まつり等の行事を通して、広く地域交流に取り組んでいる。また、地域住民、老人ホーム、小学校等との交流を行っている。		
改善できる点／改善方法：		
24	Ⅱ-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 今年度は、コロナ禍の状況にあり、対策しながらの受け入れであるが、ボランティア受け入れマニュアルを整備し、地域のボランティア（絵本の読み聞かせ等）や中・高校生の職場体験の受け入れをしている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	Ⅱ-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 保育所として必要な社会資源リストを作成し、職員に周知を図っている。地域に開かれた施設として、地域を巻き込んだ関係団体のネットワーク作りに取り組んでいる。また、関係機関との各種会議への参加等により関係機関・団体との情報交換を図り、連携強化に努めている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
26	Ⅱ-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 地域の子育ての拠点施設として、子育て支援センターと連携しつつ、地域の子育てニーズに応じて、園庭開放、子育て相談事業等を通じて公益的な事業・活動への取り組みを行っている。		
改善できる点／改善方法：		
27	Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点：		
改善できる点／改善方法： 地域の子育ての拠点施設として、地域の子育てニーズに応じて、園庭開放、相談事業、出前講座、地域交流等を行ったり、地域防災への協力を行う等、公益事業への取り組みを行っている。		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 一人ひとりの子どもの人格を尊重する観点から、マニュアルを整備し、子ども一人ひとりの発達に応じた保育に心がけている。また、人権擁護について職員会議で話し合うとともに、振り返りチェックを実施し、保育実践の見直しを行っている。		
改善できる点／改善方法：		
29	Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護に配慮した保育が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 子どものプライバシー保護について、マニュアルを整備し、職員会議を通して職員への意識づけを図るとともに、プールの着替えやトイレ時等、日常的な生活場面においてプライバシー保護に配慮した保育を実践している。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： ホームページで園の保育内容や取り組み等を掲載したり、案内チラシで説明したりする等、保育所選択に必要な情報をわかりやすく提供している。また、園見学の要望にも、コロナ対策に留意しつつ、積極的に対応している。		
改善できる点／改善方法：		
31	Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 入園時に、入園のしおり、重要事項説明書等の資料を用いてわかりやすく説明している。また、詳しい情報提供について、掲示物や各種のたより、SNSの活用により、周知を図っている。		
改善できる点／改善方法：		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 保育サービスの変更や転園に際しては、子どもの生活が途切れることのないようサービスの継続性に配慮した対応を行っている。就学児等については、入学する小学校に児童要録を送付し、子どもの育ちの継続が保障されるようにしている。また、保育修了後もサービスの継続性に配慮した対応を行っている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の上昇に努めている。		
33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の上昇を目的とする仕組みを整備し、取り組んでいる。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 各種行事の際や年度末にアンケート実施して、利用者満足度の把握に努めるとともに、その結果を職員会議で検討している。また、個別面談、保護者座談会等の機会を捉えて利用者満足度の把握に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 苦情解決の体制を整備しており、窓口、第三者委員等、苦情解決の仕組みについて園内に掲示するとともに、意見箱を設置する等して、周知に努めている。		

改善できる点／改善方法：		
35	Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 保護者が気軽に相談できるよう声かけに心がける等、コミュニケーション配慮した対応に努めている。また、保育室等の空き部屋を活用し、意見を述べやすいスペースを確保する等、相談しやすい環境づくりに取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
36	Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 日頃から積極的に保護者と関わり、意見を聞けるような関係づくりに心がけている。寄せられた意見に対しては、対応マニュアルを整備し、迅速な対応に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 危機管理マニュアル等、子どもの安全確保のためのマニュアルを整備し、迅速な対応手順を定めている。また、ヒヤリハットを収集し、ヒヤリハット事例集を作成して職員会議等で検討するとともに研修を通じて、事故の発生予防に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 感染症対応マニュアル等を整備し、研修を実施する等して予防に努めている。今年度も引き続き、新型コロナ対策を強化し、手洗いや消毒、マスク着用等を徹底し、換気についても実施している。		
改善できる点／改善方法：		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 危機管理マニュアルを整備し、事業継続計画を策定している。災害時の子どもの安全確保のため毎月、避難訓練を実施し、各種の災害に備えている。また、災害対策として「コドモン」システムを活用した配信ができる仕組みがある。		

改善できる点／改善方法：

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
40	Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。	a・ ⑥ ・c
良い点／工夫されている点： 理念や基本方針に基づき、全体的な計画、指導計画、月案、週案を作成し、保育実践にあたっている。また、各種マニュアル類を整備し、職員会議等での説明や各種研修を通じて、職員への周知に努めている。		
改善できる点／改善方法： 保育サービスの標準化やサービスの継続性の観点から、今後ともマニュアル類のさらなる系統的な整備に向けた取り組みに期待したい。		
41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	⑦ ・b・c
良い点／工夫されている点： 各種規程、各種マニュアル類について、年度末に見直しを行う等、サービスの標準化に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
42	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	⑧ ・b・c
良い点／工夫されている点： 利用者のアセスメントについては、市内で統一した様式を使用し、定められた手順に従ってアセスメントを行っている。子ども一人ひとりのニーズについて、入所時の面談やアンケート、個別面談の機会等を通して把握している。		
改善できる点／改善方法：		
43	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	⑨ ・b・c
良い点／工夫されている点： 指導計画の見直しについては、職員間で課題を共有し、定期的な職員会議で評価・分析し、見直しを行っている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		

44	Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 子どもに関する記録については、個別記録に子ども一人ひとりの発達状況や生活状況、保育の経過等が記録されている。職員会議等で各種記録の情報を共有するとともに、記録方法について職員会議で周知を図る等、記録の標準化に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
45	Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 記録の管理体制については、個人情報保護マニュアルを整備し、適切な記録の保管、保存、廃棄を行っている。ICT化を推進しており、PCセキュリティ管理を行うとともに、記録文書は鍵付きロッカーに保管する等、厳重な管理を行っている。		
改善できる点／改善方法：		

(秋桜こども園)

評価細目の第三者評価結果 (児童分野 保育所)

評価対象Ⅳ 保育内容

Ⅳ-1 全体的な計画の作成

	第三者評価結果
Ⅳ-1-(1) 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて保育課程を編成している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 保育所の理念、方針に基づき、子どもの発達や家庭での実態を踏まえ、全体的な計画を立案している。例えば、地元小学校の時間割や行事等を把握し、様々な場合に柔軟に対応できるよう、随時延長保育や受け入れができる園児の預かり体制を構築している。また、年度末の職員会議で、職員参画の下、全体的な計画を振り返り、次年度の計画を作成している。	
改善できる点／改善方法：	

Ⅳ-2 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
Ⅳ-2-(1) 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 子どもが室内で快適に過ごせるよう各部屋に温度計、湿度計を設置し、エアコンや除湿器、加湿器等を活用し、適宜換気する等して、室内環境を適正に管理している。家具については、素材を考慮す	

るとともに、配置や倒れないように固定する等して、安全や衛生面で配慮している。一方、定期的に職員配置を見直し、子どもの人数や状況によってはフリーの保育士が入って対応する等、人的環境についても柔軟に整えている。	
改善できる点／改善方法：	
IV－2－（2） 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 子ども一人ひとりの発達過程や家庭環境の状況等、把握したことを適宜記録し、職員会議の議題として取り上げ、子どもに応じた援助等を園全体で共有し、保育に活かしている。未満児については、担当を決め、子どもの個人差への対応や1対1の関係の中で基本的な信頼関係の構築ができるよう配慮している。また、年3回、チェックシートで実践を確認し、改善点を見つけたり、人権擁護のためのチェックリストを用い、子どもに対する言動等について、会議等において定期的に保育者同士で確認し、改善に努めている。	
改善できる点／改善方法：	
IV－2－（3） 子どもが基本的な生活習慣を身につけることができる環境の整備、援助を行っている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 子どもの主体性を育みながら、基本的な生活習慣を身につけられるよう、保育者は直ちに援助するのではなく、ひとり一人の子どもにとって適切な時期に必要な援助をするように努めている。また、活動と休憩のバランスが保たれるよう、時間を設定して、給水や午睡を促す等の工夫をしている。さらに、子ども自身が健康に興味を持って生活習慣が身につけられるように、例えば「朝ご飯を食べて、夏バテを防ぐこと」冬の生活として「冬に着込みすぎることにについて」等の内容を、ペープサート(紙人形劇)で子どもに伝える等、工夫して援助している。	
改善できる点／改善方法：	
IV－2－（4） 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 子どもたちの創造性や主体性を育てるため、子どもたちと話し合い、「冒険の時間」を設け、子どもの興味や遊びの発展につながるよう援助している。また、ゲーム、作品づくり、ルールを覚える遊び等、友だちと人間関係が育まれるよう援助している。さらに、近隣の散歩を通して、地域の方との挨拶や畑の見学等の交流や社会体験を行っており、緑豊かな地域で身近な自然と触れ合う中で、子どもの新たな興味や発見にもつながっている。	
改善できる点／改善方法：	
IV－2－（5） 乳児保育（0歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 0歳児の保育室は、園児個々の食事、睡眠、遊び等、安全にゆったりとできるスペースを確保する等して環境を整備している。乳児クラスは、ひとり一人担当する保育士を決め、安心できる人との継続的かつ応答的な関わりを通して信頼感や愛着関係を育んでいる。また、送迎時の保護者との関わりや連絡帳のやり取りを通して、保護者との信頼関係を築くとともに、降園後の子どもの家庭での過ごす時間について把握し、子どもの生活リズムを整えられるよう家庭と連携している。さらに、クラス便りや0歳児の連絡ノートのやり取りを通して、保護者に子どもの様子を定期的に発信している。また、個人面談を実施して保護者との関係を深めている。	

改善できる点／改善方法：	
IV－２－（６） ３歳未満児（１・２歳児）の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㉠ b・c
良い点／工夫されている点： 幼児の年齢や個人差を踏まえ、身の回りのことに興味を持ち、自分で取り組めるような活動ができるよう、内容や子どもの人数に合わせて室内のレイアウトを柔軟に変更する等の環境を整備している。絵合わせカード等、身近な素材を利用して年齢に合わせた手作りおもちゃを作成し、子どもが主体的に遊べるようにしている。保護者とは、送迎時での関わりや連絡ノートでのやり取り等を通して連携をとっている。また、相談しやすいように日頃から送迎時等に声かけを行うとともに、定期的な個別面談の機会も設けている。	
改善できる点／改善方法：	
IV－２－（７） ３歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㉠ b・c
良い点／工夫されている点： ３歳以上児は、興味関心のある活動に取り組めるよう幅広く選択肢を与えるようにしている。子どもの活動に対して、保育者は自主性を大切にする観点から、子どもが楽しめるよう見守っている。「子ども会議」で保育者と子どもたちとの話し合う機会をもっており、その中で“絵本のしまい方”については、子どもたちが自分たちで考えた約束があり、子どもたちが自らそれを守ろうとしている姿勢が伺えた。園児同士のトラブルについては、保育者がすぐに仲裁に入るのではなく、様子を見守り、園児自ら相手の気持ちを理解し、解決の糸口をつかめるよう配慮している。園での取り組みや子どもの様子については、園だよりやクラスだより、インスタグラム等を活用して発信し、保護者と共有している。	
改善できる点／改善方法：	
IV－２－（８） 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㉠ b・c
良い点／工夫されている点： 園内の設備や家具の配置、高さ等、障がいに応じた整備を実施し、安心して生活できる安全な保育環境を整えている。職員会議で話し合い、教育支援相談計画及び個別の指導計画を作成し、その計画と毎月の保育日誌を基に、障がいのある子ども一人ひとりに合わせた保育実践をしている。子どもが専門機関に通っている場合には、支援や援助方法のアドバイスを受けたり、情報共有を行う等、連携を取っている。また、年２回ほど児童発達支援事業所の巡回相談を受け、相談の機会を設けている。さらに、職員は定期的に民間及び県主催等の研修会に参加し、障がい児保育についての知識を深めている。	
改善できる点／改善方法：	
IV－２－（９） それぞれの子どもの在園時間を考慮した環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㉠ b・c
良い点／工夫されている点： 延長保育の担当者を設ける事で、子どもが安心して過ごせることにつながっている。そして、担当保育士から延長保育担当者への引継ぎ体制を整えている。また、家庭への連絡事項等については、保護者に対して連絡ノートやアプリでの連絡に加えて、送迎時に保護者に口頭で伝えている。保育中は、コロナ禍のため、感染予防に留意しつつ、ルールを設けて行事を行う等、異年齢の子たちが交流する機会を作っている。	
改善できる点／改善方法：	
IV－２－（１０） 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。	㉠ b・c

良い点／工夫されている点： 全体的な計画に“小学校との接続”の項目があり、これに沿って定期的、計画的に小学校との連携や就学を見通した取り組みをしている。例えば、小学校の見学会や交流を企画し、子どもの小学校に対する不安を解消し、楽しみとなるよう取り組んでいる。また、小学校に教育、保育要録を送付し、園での保育について理解を深めてもらっている。さらに、年長児の保護者に対して、5月頃に保護者と面談し、保護者が小学校以降の子どもの生活について見通しが持てるよう支援するとともに、保護者の思いを聞いている。また、市主催の小学校との連絡会議に、保護者及び保育者も参加し、意見を交わす機会があり、会議を踏まえて、職員会議での意見交換を行う等、就学を見通した保育向上に活かしている。
改善できる点／改善方法：

IV－3 健康管理

	第三者評価結果
IV－3－（1） 子どもの健康管理を適切に行っている。	(a) b・c
良い点／工夫されている点： 内科、歯科健診等を実施し、園児の発育、発達状態の確認と異常の発見、疾病と健康状態の有無等を把握し、支援している。感染症やアレルギー(食物アレルギー)については、ガイドラインに基づき、ひとり一人の子どもの状態に合わせて対応している。子どもの怪我や体調悪化の場合には、園長や主任に相談し、適切な処置と保護者への報告をする等の対応をしている。また、既往症については、毎年、保護者に家庭状況の調査報告書の記入を依頼し、変更があれば追加記入してもらっている。さらに、日々の子どもの健康状態については、園内のホワイトボード等で共有し、対応は園長や主任と相談して行っている。乳幼児突然死症候群(SIDS)に関しては、定期的に職員会議で情報共有や予防策の検討を行い、睡眠時にチェック表を利用して乳幼児の様子を把握する等配慮している。保護者に対しても乳幼児突然死症候群(SIDS)についての書類等を渡す等、注意喚起をしている。	
改善できる点／改善方法：	
IV－3－（2） 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	(a) b・c
良い点／工夫されている点： 健康診断、歯科健診の結果を記録に残し、職員間で情報を共有している。診断結果に指摘事項等がある場合は結果表に記載し、保護者に配布して、口頭でも説明や指摘事項を伝えたとともに、必要な場合は、かかりつけ医への受診を促している。園だよりに歯科健診の結果を載せて、歯磨きを促し、保護者や子どもが自分の健康に関心を持てるように働きかけている。また、紙芝居やパペットを活用して、歯磨きの仕方を教育している。	
改善できる点／改善方法：	
IV－3－（3） アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。	(a) b・c
良い点／工夫されている点： アレルギー疾患のある子どもの対応については、ガイドラインを作成し、保護者との連絡を密にしながらいっている。ガイドラインは、職員会議等で話し合い、定期的な見直しをしている。また、かかりつけ医にアレルギー疾患生活管理表を記入してもらい、全職員が共通認識を持ち、子どもの状態に合わせた対応をしている。職員は、アレルギー関連について常に最新の知識を習得するために、研修に参加するとともに、理解を深めるために、意見交換をする場を設けている。	
改善できる点／改善方法：	

IV－4 食事

	第三者評価結果
IV-4-(1) 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 食育計画を策定し、毎月、管理栄養士と保育者で食を考える機会を持ち、食育計画の確認及び改善に努めている。食事形態は、発達に合った調理方法にする等、子どもに合わせたものになっている。また、子どもが楽しく落ち着いて食事をするために、BGMを流したり、子どもの年齢や発達に応じた食器やテーブル、椅子を使用している。保育者は、個々の子どもの食べる量や好き嫌いを把握しており、更に配膳時に子どもに食事量を確認して、残食をなくすよう食事を提供している。この方法により、子どもに自分のちょうど良い食事量を知る経験を積み重ねさせ、「残さず食べた」という達成感を感じてもらい、食に対する前向きな気持ちを育めるよう支援している。また、園の畑で子どもと一緒に玉ねぎ、そら豆、ジャガイモ、さつまいも等を育て、食に対する関心を高めるようにしている。苦手な食べ物についても、子供が食べられる範囲内で勧めている。外国籍の子どもに対しても、食文化や普段の食事について定期的に保護者に話を聞き、配慮している。	
改善できる点／改善方法：	
IV-4-(2) 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 子どもが給食センターを見学できる機会を作り、子どもの給食に対する興味や関心を高めている。食事内容や食形態は、年齢や発育状況を考慮し、その日の体調に応じて、子どもが安心して食べることができるよう配慮している。保護者からの個別懇談やアンケート等により、子ども一人ひとりの食事量や好き嫌いを把握するとともに、食事後の残食等について記録を行い、管理栄養士と職員等で共有し、提供する食事の評価をしている。衛生管理体制に関して、管理栄養士がマニュアルを作成し、職員会議で周知して、それを基に、行動目標を立てている。毎月、管理栄養士による子どもたちへの食育指導がある。	
改善できる点／改善方法：	

評価対象Ⅴ 子育て支援

Ⅴ-1 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
V-1-(1) 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点 園の方針や保育内容については、保護者に入園式や保育参観等で園長より伝えるとともに、クラス便りや園だよりにも掲載し、知らせている。また、園での食事、睡眠、遊び等の様子について連絡帳や口頭で伝え、伝えた内容については個人記録に残し、職員間で共有している。さらに、希望者に対して、常時、園見学や個別面談を受け入れる体制を整え、家庭と連携を図り、子どもの生活が充実できるように取り組んでいる。	
改善できる点／改善方法：	

Ⅴ-2 保護者等の支援

	第三者評価結果
V-2-(1) 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	(a)・b・c

良い点／工夫されている点： 保護者に対して、連絡帳や送迎時の会話を通して積極的にコミュニケーションを図り、信頼関係を築くべく取り組んでいる。また、配置基準以上の職員を配置しており、保護者の残業等による臨時の延長保育の受け入れや、いつでも個別面談や園見学を実施できる体制を整えている。	
改善できる点／改善方法：	
V-2-(2) 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 日々の子どもの様子、持ち物、衣服チェック、登園時、毎朝の視診等を行い、虐待の兆候について確認するとともに、送迎時の保護者の状況にも注意を払い、虐待等権利侵害の疑いがある子どもの早期発見に努めている。虐待が疑われる場合には、園長や主任に速やかに報告し、関係機関と連携を取り、対応している。また、毎週の職員会議で共有を図っている。	
改善できる点／改善方法：	

評価対象Ⅵ 保育の質の向上

Ⅵ-1 保育実践の振り返り（保育士等の自己評価）

	第三者評価結果
Ⅵ-1-(1) 保育士等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 年2回、自己評価シートを基に、園長と面談し、保育実践の振り返りを行い、改善に向けての行動について話し合う等して、保育の質の向上に取り組んでいる。	
改善できる点／改善方法：	

評価対象Ⅶ 個別サービス評価基準（岐阜独自基準）

Ⅶ-1 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
Ⅶ-1-(1) 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 不審者情報については、地域内放送を職員間で共有するとともに、保育者個人がアプリで受信できるようにしている。また、外部講師を招いて、命を守る訓練と不審者訓練を行っている。	
改善できる点／改善方法：	

Ⅶ-2 保護者とのコミュニケーション

	第三者評価結果
Ⅶ-2-(1) 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。	(a)・b・c

良い点／工夫されている点： 年間の行事予定は、年度初めに保護者に配布し、また、毎月の園だよりにも今月の行事、来月の行事を載せている。保育参観に参加できなかった保護者に対しては、当日配布した書類等を後日配布し、情報を伝えるよう適切なフォローをしている。また、保護者アンケートで子どもとのふれあいの行事を望む要望があり、親子競技会を企画し、保護者の要望を取り入れた保育参加を促す行事に取り組んでいる。	
改善できる点／改善方法：	
VII－2－（2） 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 保護者会組織はないとの事であるが、参観日には、保護者同士や職員との交流を深めるため、職員参加の座談会を行っている。今回、座談会後に栄養士による食育に関する講習会を保護者向けに実施し、好評を得ており、今後とも、継続を予定している。	
改善できる点／改善方法：	

VII－3 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
VII－3－（1） 保育所・幼稚園・小学校との連携した取り組みを行っている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 年2回、教育支援会議や市内の小学校と交流会を行ったり、市内の子ども園で公開保育を行ったりしている。また、中学生や高校生の職場体験を受け入れている。	
改善できる点／改善方法：	